



平成28年4月19日

国土交通省九州地方整備局

国土交通省中部地方整備局

応援対策本部

「平成28年熊本地震」への中部地方整備局の対応（第5報）

～熊本地方の被災地へ支援物資を「清龍丸」にて輸送～

（大分港に到着し支援物資の荷下ろしを実施）

熊本地震災害の支援物資輸送のため、4月18日（月）10：00に名古屋港を出発した中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」は4月20日（水）7：00に大分港に到着し、8：00から支援物資の荷下ろしを行います。

1. 到着及び荷下ろしの予定：

到着場所：大分港 大在地区 水深10m岸壁（別紙参照）

日時（予定）：4月20日（水） 7：00 着岸（予定）

8：00 荷下ろし開始（予定）

※当日の状況により前後することがございます。

2. 支援物資の内容：

水（ペットボトル500ml）約2万本分、食料 約2,700食、その他毛布等

3. 配布先：

中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ

国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ

港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問い合わせ先：

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

課長 恩田（おんだ） 又は 課長補佐 伊藤（いとう）

電話：052（209）6328

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

課長 小手川（こてがわ）

電話：092（418）3375

港湾空港部 海洋環境・技術課

課長 有江（ありえ）

電話：092（418）3380

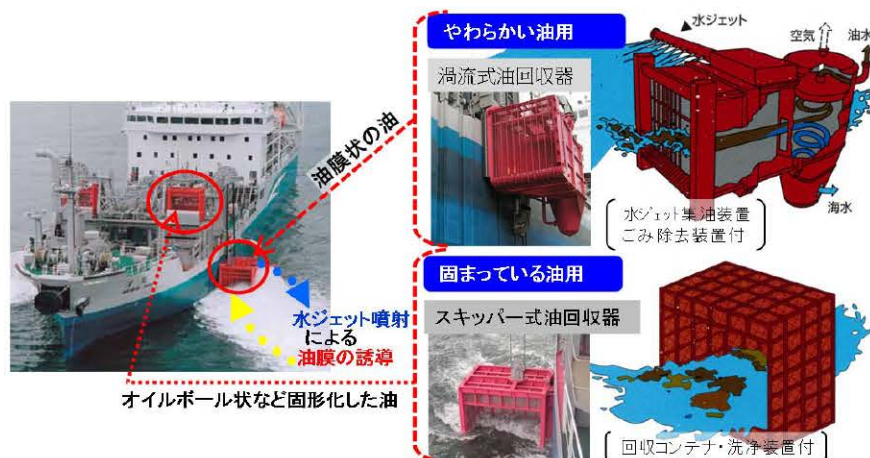
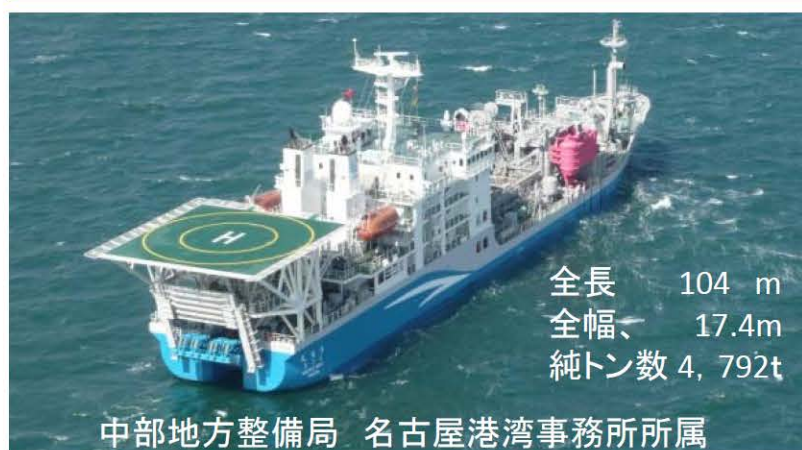
○大分港 大在地区 水深10m岸壁



浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。